

1年けんばんハーモニカ講習会

20日(月)けんばんハーモニカの講習会を行いました。講師はやぎ楽器さんから紹介された山科先生です。山科先生は加古川市だけでなく、明石市や稲美町の学校にも講師として指導に行かれています。

模範演奏の後、ホースの扱い方、演奏の仕方の説明を聞きました。ほとんどの子どもが入学前の各園で演奏の経験があるとのことで、スムーズに進みました。その後、各自がまずホースを出し、息の吹きこみ方の演習をしました。続けて、黒鍵、白鍵の言い方を習い、ドの位置を確認しました。確認後、ホースをつけてから、全員でドの音を鳴らしました。ホースはけんばんハーモニカによってつけ方が異なるので、山科先生から種類ごとに説明がありました。また、親指でドの音を押さえることは演奏の基本となるので、全員が確実にできているところを2分ほどかけて確認をされました。そして、クラスごとにドの音を吹きました。全員が揃っていたので、とてもきれいな音色が多目的教室に響き渡りました。次は、音の大きさを息の吹き方で変えることを知り、小さな音、大きな音と実際に音を出しました。その後、ハンカチを使って、うた口(口をつけるところ)からつばを出しながら片付けをして、講習会は終わりとなりました。次回からは、音楽担当の岩山先生と音楽の勉強をしていきます。今日学んだことを生かしながら小学校の勉強を頑張ってください。

